

信州大学経法学部とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社との連携に関する協定書

この協定を証するため、本書2通を作成し、甲及び乙が記名押印の上、各自その1通を所持する。

信州大学経法学部（以下「甲」という。）とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（以下「乙」という。）は、研究・教育等の活動を推進するため、次のとおり連携協定を締結する。

令和8年2月12日

（目的）

第1条 本協定は、甲及び乙が相互の連携により、それぞれの資源を有効に活用した協働による活動を推進し、多様な分野における研究・教育等の発展に資することを目的とする。

甲 長野県松本市旭3丁目1番1号
信州大学経法学部長

（連携事項等）

第2条 甲及び乙は、前条に規定する目的を達成するため、次の各号に掲げる事項について連携し協力する。

廣瀬純夫

(1) 広く社会課題の解決に資する取組に関すること。

(2) 地域の活性化及び地方創生に資する取組に関すること。

(3) 上記取組に主体的に関わる人材の育成に関すること。

2 前項各号に掲げる事項を効果的に実施するため、甲及び乙は定期的に協議を行うものとする。また、具体的な実施事項については、甲及び乙の合意の上、決定する。

3 乙は、本条に定める事項の一部を、甲との協議により乙の関係会社を実施させることができる。

乙 長野県長野市中御所岡田53-7
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
長野支店長

中村太郎

（協定内容の変更）

第3条 甲及び乙のいずれかが、協定内容の変更を申し出たときは、その都度協議の上、必要な変更を行うものとする。

（期間）

第4条 本協定の有効期間は、協定締結の日から1年間とする。ただし、本協定の有効期間が満了する1か月前までに、甲及び乙が書面により特段の申し出を行わないときは、有効期間が満了する日から1年間この協定は更新され、その後も同様とする。

（疑義等の決定）

第5条 本協定に定めのない事項又は本協定に関して疑義が生じたときは、甲及び乙の協議の上、これを定めるものとする。

（守秘義務）

第6条 甲及び乙はこの協定に基づく事業の実施において知り得た秘密事項を、第三者に開示又は漏洩せず、また本協定の目的外に利用してはならない。ただし、事前に書面による承諾を得た場合は、この限りではない。